

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 倉敷市教育委員会		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒710-8565 倉敷市西中新田640番地	
本票作成	部署名：教育委員会 教育施設課				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	学校教育及びその他の教育、学習支援業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	倉敷中央学校給食共同調理場		倉敷市鶴の浦1丁目1-2	
	②	ライフパーク倉敷		倉敷市福田町古新田940番地	
	③	市立美術館		倉敷市中央2丁目6番1号	
	④	長尾小学校		倉敷市玉島長尾3086番地	
	⑤	老松小学校		倉敷市老松町4丁目10-1	
⑥	茶屋町小学校		倉敷市茶屋町早沖445		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 230 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 5 年度		～	令和 5 年度 (1 箇年度)					
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 0.8 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							○
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 4 年度)		目標年度 (令和 5 年度)						
	13,892 t CO ₂		13,743 t CO ₂						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 4 年度) の排出量					
	①	倉敷中央学校給食共同調理場		1,245 t CO ₂					
	②	ライフパーク倉敷		439 t CO ₂					
	③	市立美術館		245 t CO ₂					
	④	長尾小学校		240 t CO ₂					
	⑤	老松小学校		238 t CO ₂					
⑥	茶屋町小学校		235 t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
			基準年度	目標年度
			CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 4 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

電力(昼間)使用量については、令和4年度に実施した照明のLED化により約222,064 kWh削減見込みであり、一方で、小学校に空調設備を新設するため、約117,254 kWh(設置部屋数394室)増加見込みである。従って、令和5年度の年間電力(昼間)使用量の推計値は、令和4年度の年間(昼間)電力使用量から104,810 kWhを減じた値とした。また、電力排出係数が減少傾向であることを踏まえ、中国電力の基礎排出係数が0.529 kg-CO₂/kWhから0.526 kg-CO₂/kWhになると仮定した場合の温室効果ガス排出量を試算した結果、削減率は0.8%となり、本値を目標削減率として設定した。なお、電力(昼間)の使用量以外のエネルギー種については、令和4年度と同値とした。
 空調設備の新設完了後は、省エネ法の特定事業者として、省エネ法の目標「年平均1%以上のエネルギー消費原単位の低減」の達成に向け、削減目標率を設定する。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・温室効果ガス排出削減と省エネルギーを総合的に推進するため、「省エネ・温暖化対策推進会議」を2回実施する。
- ・エネルギー月報の運用拡大や管理標準の改訂作業を継続して行い、組織的にエネルギー管理の強化に取り組む。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
(令和4年度実施分) 小学校・中学校 (12校)	(令和4年度実施分) 校舎の照明設備の高効率化 : CO2削減量 約118 t/年

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
(実施予定分) 小学校・中学校 (12校)	(実施予定分) 校舎の照明設備の高効率化 : CO2削減量 約296 t/年 (※令和5年度実施予定)
小学校・中学校 (2校)	屋内運動場の照明設備の高効率化 : CO2削減量 約 24 t/年 (※令和5年度実施予定)

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	・「倉敷市公共建築物ゼロカーボン指針（令和5年3月改訂）」に基づき、太陽光発電設備等の導入検討を積極的に進める。 ・「倉敷市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）（令和5年3月改定）」に基づき、2030年度には設置可能な建築物（敷地含む。）の約50%以上に太陽光発電設備を設置することを目指す。
その他	無	

【その他特記事項】

- ・デマンド監視装置を活用し、電力使用量の削減を推進する。
- ・「倉敷市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）（令和5年3月改定）」に基づき、LED照明の導入割合を2030年度までに100%にすることを目指す。